



R.I. 第2620地区 静岡第1グループ
三島西ロータリークラブ

週報

第2361号

事務所 静岡県三島市泉町9-8
TEL(055)976-6351 FAX976-6352
例会場 静岡県三島市本町6-35 呉竹
TEL(055)975-3210
会長 藤江 康儀 幹事 森藤 賢



広重版画より 三島 朝霧

第2433回例会

2025.9.25晴

司会 上野悟君

日-タリ-ソング
指揮 山本孝介君

会長挨拶 副会長 前田博利君

皆様こんにちは、本日は卓話の話をしたいと思います。
入会後数年でクラブ管理運営委員会の委員長を仰せつかった時の話ですが、卓話者を探すのに大変苦勞したのを覚えております。その時、このような事ならいっそ例会数を減らせば、と感じていたのを思い出します。
昨今、クラブの予算や例会の出席率、例会場の問題等を考えますに、例会数を月に2回から3回程度と考えるのは如何でしょうか？この様な考えに対するアドレス等を頂けたら幸いです。次年度に少しでも役立てて行きたいと考えております。しかしながら卓話の重要性も十分に感じております。
私は先輩達の卓話や会長挨拶等でロータリーの「職業奉仕」に感化され、会社をリニューアルする事に踏み切りましたのも事実です。
ともあれ、今後の三島西ロータリーの為により良い提案をしていけたらと考えております。

出席報告

	出席総数	出席率	メークアップ	修出席正率
前々回	42/50	84.00%	45/50	90.00%
今回	35/50	70.00%	会員総数	54名

欠席者 赤池君、秋山君、川名君、窪田君、杉崎君、須田君、諏訪部(照)君、千葉君、西川君、二村君、野田君、橋本君、平出君、藤江君、古屋君

おめでとう

会員誕生日 諏訪部(行)君、遠藤君
入会記念日 勝俣君、鈴木(郁)君

幹事報告

幹事 森藤 賢君

1. 本日の卓話は 芦川哲也君です。よろしくお願いします。
2. 2028-29年度ガバナーについて地区より案内が届いております。9/19に開催された第3回指名委員会において、浜松RCの池戸智之(いけど・ともゆき)さんが、ガバナーノミネードグジネットに決定しました。
3. もう一つ地区より、第3820地区(フィリピン)との友情交換プログラムへの参加者募集の案内が届いております。このプログラムは国際ロータリーの公式プログラムの1つで、2か国以上のロータリアンがお互いの国を訪問しあい、国際的な理解と友情を深める魅力的なプログラムです。時期は来年4月ごろ、日本、フィリピンの両方のスケジュールに参加できる方。ご興味のある方は私の方へご連絡下さい。
4. テーブルにあります「こども食堂」の募金をお願いいたします。
5. 古着deワクチンについて
本日を持ちまして古着の回収を終了とさせていただきます。
6. 本日の食事の残りは1食です。
7. 次回例会は10月5日(日)13:00~ 長伏グラウンドにて「スナッグゴルフ大会」となります。

2025~2026年度
国際ロータリー会長
フランチェスコ・アレツォ

UNITE FOR GOOD

スマイルボックス

- ◆鏡君、先日、竜巻の被害にあった牧之原の寺院へボランティアで行ってきました。瓦やガラスが散乱していて大変な状況でしたが、ご家族の皆さまが無事でしたのでスマイルいたします。
- ◆室伏君、先日、三島スルガ会で関本さん、伊丹さん、鈴木和彦さんと大相撲を満喫、ちゃんこで満腹、大満足な1日でした。
- ◆ゴルフ同好会、藤江年度 第1回ゴルフコンペを9月15日(月)沼津ゴルフクラブにて開催しました。優勝 前田智子さん、準優勝 平出利之さん、3位 赤池克斗さんでした。次回第2回は、10月16日(木)朝霧ジャンボリーゴルフクラブにて開催します。

卓 話

パリオリンピック・世界選手権のフェンシング競技の躍進について

芦川哲也君

今回も、前回に続いて、表題のフェンシングについてお話させていただきます。

R6年の夏のパリオリンピックでのフェンシングをご覧いただいたでしょうか?5つのメダル(金2・銀1・銅2)を獲得しました。振り返ってみますと、五輪初参加の1952年のヘルシンキ大会から72年間で3個しか獲得できませんでした。その3個とは、2008年北京大会の太田雄貴選手のフルーレ個人の銀、2012年ロンドン大会のフルーレ男子団体の銀、そして2021年東京大会のエペ男子団体の金メダルです。それが、1大会で5個のメダルを獲得したことで、大躍進を遂げ、国民の皆様には、この競技を改めて、認識していただいたと思います。ここで、メダル獲得の経緯を振り返ってみます。

1.この大会では、まず男子エペ個人で加納虹輝選手が、日本フェンシング界初となる個人種目で金メダルを獲得しました。

決勝 ○加納 15-9 ヤニックボレル 173cm対196cm

ランク3位 ランク4位

ボレル選手は、3回戦で日本の見延選手を、準々決勝で山田選手に勝利している。

3度目の正直で加納選手が勝利

2. 続いて女子フルーレ団体の銅メダルです。こちらも日本女子フェンシング界では初めてのメダルです。

3位決定戦 ○日本 33-32 カナダ

ランク4位 ランク6位

準々決勝で、世界ランク1位のイタリアに敗退

3.男子エペ団体銀メダル

準決勝 ○日本 45-37 チェコ

ランク3位 ランク7位

決勝 日本 25-26 ハンガリー ○

ランク5位

決勝は最後1本勝負で敗退

前回の東京からの連覇ならず

4.女子サーブル団体の銅メダル

3位決定戦 ○ 日本 45-40 フランス

ランク8位 ランク1位

準決勝で世界ランク3位のウクライナに敗退

江村選手が日本のエース。世界選手権を2連覇して今大会に臨んだ。

5.フルーレ男子団体金メダル

決勝 ○ 日本 45-36 イタリア

ランク1位 ランク2位

準決勝で東京オリンピック金メダルのフランスを撃破

松山選手が日本のエース インターハイ3連覇している。

・R7年7月のフェンシング世界選手権について

男子エペ個人金メダル

決勝 ○加 納 10-9 シクロシ(ハンガリー)

延長戦の末、宿敵を撃破

加納選手は、五輪・アジア選手権・グランプリ・ワールド

カップ・世界選手権の主要国際大会で5冠を完全制覇し

た初めての日本人

山田 銅メダル獲得

男子エペ団体金メダル

決勝 ○日本 45-35 ハンガリー

準決勝のカザフスタン戦で41-41の同点 一本勝負の延長戦を加納が制した。

その他 女子サーブル団体は3位決定戦でハンガリーに敗れ4位となる。

結果、日本勢は、金2、銅1の計メダル3個で大会を終えた。

又、8月7日に行われた、全国高校総体の男子サーブル

個人でバーナード洋人選手が15-8で見事優勝となった。

バーナード選手は加藤学園暁秀の2年生5歳からフェンシ

ングをはじめ、今春の世界選手権カデで8強入りをはたし

ている。

日本のフェンシングが大躍進を遂げた要因は?

1.パリオリンピックに向けての体制の強化

強豪国のフランスからコーチを招いたこと。元フランス代表でメダリストのボアダンコーチ、東京大会の金メダリストルベシュコーチ、指導者4人体制。こうしたコーチを招いたことで、精神的な支えになったこと。

2.公金による多額の支援

重点支援競技として、フェンシングは柔道・レスリング・体操と並んで最上位の8ランク5競技に選出され強化費も増額された。

2023年度は、日本フェンシング協会が手にしている補助金は年間3億1544万円、ワールドカップや世界選手権で好成績を残した結果、19年には都内のナショナルトレーニングセンターに30面の練習コートを用意した練習場が完備された。

フェンシングのまちNUMAZU

沼津市はフェンシングを通じたまちづくりを推進するため、2019年2月に日本フェンシング協会と全国初の包括連携協定を締結。沼津市は、将来的にフェンシングの世界大会やトップレベルの合宿が恒常的に開催されるよう、トップ選手の育つ環境づくりや沼津のフェンシングを象徴する世界レベルの選手輩出、すその拡大などを進めている。沼津駅北口FS BASE Bivi沼津3F 今回のパリオリンピックの事前合宿も沼津の練習場が利用され、又、昨年の全日本選手権も沼津市が新設した体育館にて開催されました。

※表彰は次号に掲載します

(週報担当:小塚英樹)